

2017年度(第32回)画像符号化シンポジウム 2017年度(第22回)映像メディア処理シンポジウム 論文募集

画像符号化シンポジウム(PCSJ)と映像メディア処理シンポジウム(IMPS)は、昨年度に引き続き修善寺の美しい自然の中にある施設にて、以下のように開催することとなりました。また、シンポジウムでの発表を中心に、電子情報通信学会 和文論文誌D・英文論文誌EDにおいて「画像符号化・映像メディア処理」特集号を計画しておりますので、是非ご投稿、ご参加頂きたくご案内申し上げます。

日時：2017年11月20日(月)～22日(水)
会場：ラフォーレ修善寺(静岡県伊豆市大平1529)
交通：伊豆箱根鉄道修善寺駅から車で20分
HP：<http://www.pcsj-imps.org/>

Call for Papers

講演内容：

(1) 画像符号化シンポジウム

符号化基礎、標準方式関連技術、動き推定/動き補償、予測/直交変換/フィルタ、量子化/エントロピー符号化、領域分割/特徴抽出、3D画像、符号化、符号化制御/符号量制御、伝送路(ネット・モバイル等)対応/実装技術、画質評価、その他(新しい符号化等)

(2) 映像メディア処理シンポジウム

映像処理基礎、色彩/分光/色空間、画像認識/解析、画像復元/超解像/高精細(4K/8K)画像、3D画像技術/処理、撮像処理/表示処理、CG/映像生成/CGM、HCI/拡張現実/人工現実、電子透かし/情報付加、映像処理応用/実装技術、その他(DB、センサ、ITS等)

(3) 特別講演、パネル討論等

申込締切：講演を申し込まれる場合	9月15日(金)
原稿締切：	10月13日(金)
概要PDF提出：	11月3日(金)
宿泊申込：	11月2日(木)
参加費支払(早期割引)：	11月2日(木)
参加費支払：	11月7日(火)

問合先：NTTメディアインテリジェンス研究所 PCSJ/IMPS事務局
E-mail: pcsjimps-secretariat@lab.ntt.co.jp

主催 電子情報通信学会 画像工学研究専門委員会
共催 電子情報通信学会 信号処理研究専門委員会
映像情報メディア学会 メディア工学研究委員会
情報処理学会 オーディオビジュアル複合情報処理研究会
協賛 画像電子学会

3種類の割引を実施いたします。「コンボ割」を本年も実施します。

- 【初めて割】
 - 対象は教育機関(大学等)からの発表
 - 「発表が初となる研究室」からの発表者全員(含教員)を無料にします
- 【バルク割】
 - 対象は学生の発表
 - 同一研究室からの学生の発表4件につき1件を無料にします(4件発表で3件分の支払い)
- 【コンボ割】
 - 対象は全組織。同一筆頭著者による発表が2件以上の場合に適用可能。
 - 同一筆頭著者ご自身が当日発表することを条件に、2件目以降の発表に関する筆頭著者の講演料を無料にします。

